

あわじ島



今月の特集

販売事業 2~4

**淡路島たまねぎの生産維持と
周年販売に向けて**

JA AWAJISHIMA

2024(令和6年)

6

No.411

たまねぎ圃場と販売担当者
(賀集)

販売事業

淡路島

たまねぎの

生産維持と

周年販売に向けて



令和5年度特産事業の振り返りと
淡路島たまねぎへの期待

され、特に12月の最大需要期には多くの品目が市場で溢れ、一時飽和状態となり、過去にない販売苦戦となりました。反対に3月下旬には野菜の出货量不足から野菜全般に単価高で推移し、白菜では1ケース大箱で6,000円を超える取引相場もありました。また、令和6年度に入りキャベツの価格が過

昨年、たまねぎ収穫本番を前に6月1日から2日にかけて100ミリ超の大雨となり、以後降雨、曇天続きに悩まされ、大変な収穫作業となりました。また、収穫作業が大幅に遅れたことも重なったことから、玉肥大が進み、過去に例のない大玉となり、一時期販売苦戦を強いられました。また秋冬作、春野菜については作付面積、取扱数量の減少が顕著であり、レタスでは150万ケースを割り込み140万ケースとなりました。相場動向についても天候不順等から全国的に集中出荷と流通不足が繰り返

去にあまり例のない高単価でのスタートとなりました。これから夏本番、田植え作業等が落ち着くと淡路島たまねぎの出荷最盛期を迎えます。年々、淡路島たまねぎの需要拡大により消費地から年間通しての安定供給と面積拡大の要望が増えてきています。本年も生産者の皆さまのご期待に応えるよう販売してまいりますので、あわじ島農協へのご出荷をお願い申し上げます。なお、あわじ島農協の青果物販売における京阪神地区の主力取引市場のたまねぎ担当者のコメントを掲載しますので、ご一読ください。

JAあわじ島の
たまねぎに対する期待



大果大阪青果
株式会社

野菜部
部長

安野 嘉紀

夏の異常気象による北海道産の不作、また年内の暖冬と年明けの低温の影響を受け、新たまねぎの販売も、各産地の前進傾向と適正な規格の出荷が続き、産地リレーもスムーズ



でありました。記憶に残る令和3年産とまではいきませんが、順調な販売となっております。特にJAあわじ島のたまねぎは品質・食味ともに量販店からの評価も高く、さらなる需要期に入る今後についてもJAあわじ島への期待は高まる一方であります。

その背景には幾度の天候災害や病害の発生にも打ち勝ち乗り越えてこられた生産者の皆さまの絶えまぬご努力と強い意志がございませす。行き届いた田畑の整備、肥培管理と防除の徹底に深く敬意を表す次第です。

資材・運賃等の生産コストが上がる一途の状況の中、生産者の皆さまが大事に育てたJAあわじ島のたまねぎを各量販店等に対し、経費高騰の説明を丁寧に行い、大切に有利に販売していく所存でございますので、精一杯のご出荷を何卒よろしく願います。

淡路島たまねぎは全国にその名を轟かせるブランドとなっている特産品です。特に関西

ではたまねぎといえば淡路島と言っても過言ではありません。今年特に京阪神市場が中心となって販売してまいりますので、JAあわじ島のおいしく高品質なたまねぎをたくさん消費者に届けさせていただきます。



京果京都青果合同 株式会社

土物根菜部
課長

黒岩 利文

京阪神市場では、極早生から冷蔵たまねぎまで、ほぼ周年「淡路島たまねぎ」を販売させていただいております。

その販売をできているのは、長年生産していただいている生産者の皆さま、集荷する農協、販売する市場、量販店、スーパー、八百屋に至るまでの流れを築き上げて来られた先輩方のご尽力あってのものだと考えております。

京都市場においても、「絶対淡路のたまねぎやないとかあんのや！」と仲卸さんから言われることも多々あり、市場のたまねぎ販売においてなくてはならないものとなっております。

近年、地球温暖化の影響もあり、全国的にたまねぎの作付け動向の変化がみられています。

また、過去に

経験のない気象、病害虫被害等、たまねぎ生産だけでなく農業を取り巻く環境が大変厳しい中、作付面積減少の産地もみられませんが、御地におかれましては、昨年の収穫期の降雨によって大変収穫作業に苦勞された中でもたまねぎ作付面積を維持されていることは、市場販売においては大変有難く、今後についても生産者の皆さまが、「やっぱりたまねぎを作って良かった」と思えるように日々販売に尽力いたします。令和6年度がスタートし、野菜各品目の相場が日々刻々と変化しています。特にキャベツについては近年稀にみる高単価で推移していますが、たまねぎの販売についても現在の販売環境は良好であり、今後も大事に販売してまいります。

これから夏本番に向け気温が上昇しますが、お身体には十分お気を付けていただき、良いたまねぎのご出荷お願い申し上げます。



令和6年度 淡路島たまねぎ生産出荷協議会

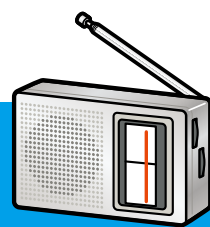


5月27日（月）に全農兵庫県本部主催による、淡路島たまねぎ生産出荷協議会がJA淡路日の出本店にて開催されました。当組合からは原口組合長をはじめ関係役員、淡路日の出農協の役員、そして取引市場関係者約40名が参集され、産地情勢と消費地情勢について報告を行いました。

各市場担当者からは、「今年のたまねぎについては販売環境も良く、淡路島産の豊作を期待する」との意見があり、原口組合長は「品質の良い淡路島たまねぎを届けるので有利販売に努めていただきたい」と高単価での取引に期待を込めました。

消費地へ魅力をお届け

「淡路島たまねぎ」ラジオCM



今年もおいしい淡路島たまねぎを多くの方々に食べていただこうと、ラジオでCMを放送しています。ぜひ一度お聞きになってください。

ABCラジオ (AM1008kHz)

- スポットCM 期間：6月20日～7月29日
- 阪神タイガース戦CM 期間：5月～7月（期間中の日曜日）

ラジオ関西 (AM558kHz)

- スポットCM 期間 6月20日～7月29日（月～日 6時～19時台）
- 企画 6月27日（木）『三上公也の朝は恋人』（月～木 7時～10時）に**職員出演**（約7分）

GAP部会 参加者募集

令和2年にグローバルGAPの団体認証を取得し、活動を行っております。本年も説明会を開催し、参加者の募集を行います。参加希望の方は**6月25日**までに営農部農政課（☎0799-42-5211）にお申し込みください。

- ・説明会を7月に予定しています。（申し込みのあった方には後日連絡させていただきます。）
- ・取扱品目は、鉄コンテナ出荷たまねぎとなっています。

安定と挑戦への道のり vol.12

代表理事組合長 原口 和幸

～農協のメニューを知っていただきたい～

日本農業新聞全国大会に兵庫県代表として参加した。会場には内閣総理大臣として初めて岸田総理が出席しており、農業に対してどういった切り口で話されるのかを期待した。『生産現場の努力が報われる価格転嫁の仕組みづくりなどを体系的に進め、食料・農業・農村を取り巻く社会課題に対して、正面から向き合い、官民連携の下に解決し、それを地域の成長、農業所得の向上につなげてまいります』（抜粋）と挨拶した。

岸田総理が『農業の所得向上』『価格転嫁』について重視する姿勢を強調されたのは期待したいところである。

この発言の背景には、「農政の憲法」とされる『食料・農業・農村基本法』改正法が本通常国会で成立したことがある。今回の発言内容である**生産コスト上昇分を農畜産物価格に転嫁する**ということを改正法案で謳っていることから理解できる。

ただ国に期待するだけではなく、農協としても農畜産物を出荷いただいている組合員の皆さまに出来るだけ継続して還元（※1）していききたい。また、今年度から新たな取り組みとして『品種作型施肥防除基準説明会』（10ページ参照）を各会場で開催したのはご存知だろうか。毎年4月下旬から農会等を通じて肥料・農薬・種子を始めとする生産資材の取りまとめを行っているが、出荷先である『農協のメニュー』（右黒板参照）が生産者、利用者には伝わっていない。メニューも分からないのに栽培計画を立てられるはずがないし、数量も増えるはずがない。特に販売においては、これまで出荷計画や出荷実績等は示してきたが、事業取組や出荷形態等のメニューは周知できていなかった。だからこそ、これからは事あるごとに『農協のメニューを見える化』できるよう、職員全体に指示し、実践していきたい。

これからも生産者＝農協＝市場が一体となり、産地として『野菜価格安定事業』についても再生産価格に見合った補償基準額の見直しを国や県に訴え続けていくとともに、これまでに培った意欲と誇りを基に消費者から選ばれる産地であり続けられるよう、最大の使命である販売力を強化し、組合の最終目標である農家所得の向上に取り組む。

改めて、農協への理解醸成と共感をお願いしたい。農協が強くなれば、農業が良くなるので・・・。

※1 令和6年4月30日『JA出荷応援金』振込

営農メニュー

- ・品種作型施肥防除の変更点
- ・新品目カリフラワーの栽培

販売メニュー

たまねぎ

- ・共撰（コンテナ・鉄コン）
- ・冷蔵（短期・長期）
- ・個撰（普通・吊り・吊り袋）

レタス

- ・ダンボール（包装）
- ・コンテナ（包装・無包装）
- ・簡易包装
- ・共撰（委託・契約）

など・・・

※各メニューの詳細は
経済センターまで

近年の気候変動を考慮した『栽培暦』を作成しています

JAあわじ島

夏季展示会



本年も各メーカーの協力により、JAあわじ島が総力を挙げて贈る大展示会を開催いたします！
農機具、自動車や電化製品等の商品を幅広く展示・即売しますので、ぜひご参加ください！

日時 令和6年7月
12日(金) 9:00~17:00
13日(土) 9:00~15:00

場所 **美菜恋来屋**
(南あわじ市八木養宜上1408)
※詳しくは経済センター購買担当までお問い合わせください。

農業近代化資金 制度資金

対象者

- ◎認定農業者の方
- ◎認定新規就農者の方
- ◎農業粗収益が200万円以上ある方
- ※認定農業者以外の方も申込できます

使いみち

- ◎農機具購入 (トラクター・コンバイン等)
- ◎軽四貨物購入
- ◎農業用倉庫(ハウス・畜舎等)の新築、修繕等

一般

年1.20%

認定農業者

年0.60%

※金利は6月1日現在(固定金利)

JAバンク利子補給とJAあわじ島独自利子補給により最長5年間実質利子負担が年**0.00%**となる見込みです。

お申込から貸出実行まで**約3か月**の期間が必要です。
農機具等のご購入をお考えの際には、**お気軽に窓口にご相談ください。**



農業用廃棄ビニールの回収

農業用廃棄ビニール類の廃棄処理をご希望の方は委任状の申込欄に必要事項を記入・押印の上、期日までにお申し込みください。

申込期限

令和6年6月21日(金)

※回収方法、回収費用負担金等の詳しくは各経済センター購買係までお問い合わせください。

回収品目

JAで購入された次の品目

- ハウス、トンネル用ビニール全般(糸入は除く)
- フィルムマルチ(紙マルチ以外)
- 各種肥料袋

回収日時・場所
(9:00~12:00)



7月	3日(水)	榎列集荷場・八木経済センター・志知経済センター・伊加利阿那賀経済センター
	4日(木)	松帆経済センター・湊経済センター・津井経済センター
	5日(金)	北阿万経済センター
	8日(月)	広田経済センター・倭文経済センター・市経済センター
	9日(火)	賀集経済センター・神代経済センター
	10日(水)	阿万経済センター・灘経済センター



お客さま宛ご案内状 一部発送終了の お知らせ

発送終了となるご案内状に記載されている内容は、それぞれ下記代替手段にてご確認ください。
今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。 ©よりぞう



誠に勝手ながら
2024年
(令和6年)
7月31日
作成分の発送をもちまして、
下記ご案内状の発送を
終了させていただきます。

発送終了となるご案内状	代替手段	代替手段で主に確認可能な内容
1 通帳未記帳取引照合表	JAバンクアプリ	● 未記帳圧縮された通帳明細
2 利払・満期償還のお知らせ ※マル優・マル特口座をお持ちのお客さまは 発送を継続します。	取引残高報告書 ^{*1} 上場株式配当金等の支払通知書 ^{*1}	● 銘柄名 ● 利払・償還日 ● 償還元金 ● 振込口座 ● 利金受取額

*1 発送終了となる案内状とは別の案内状になりますので、引続き送付されます。

※通帳未記帳取引照合表(長期間記帳されていない口座)については、個別に送付を継続することが可能です。
※「おまとめ記帳」にならない設定も可能です。ご希望の方は届出印鑑と通帳・本人確認書類を持参のうえ、お取引支所金融窓口までお申し出ください。

ご案内状の一部発送終了につきましては、お取引店にご確認ください

スマートフォンやパソコンから簡単にご確認いただけます。

口座残高や明細を確認できる!



GOOD DESIGN
JAバンクアプリ



ダウンロードは
こちらから

振込や払込等の取引ができる!



JA ネットバンク



アクセスは
こちらから

JAバンクアプリおよびJAネットバンクのご利用には別途ご登録が必要です。
Copyright(c) The Norinchukin Bank All Rights Reserved.

各種相談会開催：6月23日(日)

下記相談会を実施しております。お申込みは各担当部署、またはJAあわじ島ホームページからご予約ください。

年金相談 要予約

年金の新規裁定(加給年金、振替加算等)、障害年金、遺族年金、年金の繰上げ、繰下げの制度について、社会保険労務士に相談できます。

相続相談 要予約

相続税の概算、遺言等相続に関わる事全般に
関連の財務コンサルタントに相談できます。

休日ローン相談 当日電話予約可

住宅、車、教育資金、農業融資等の資金の
相談ができます。(毎週日曜日開催中)

マネープラン相談 当日電話予約可

NISA、iDeCo、投資信託を中心に資産形成・運用
の相談ができます。

相談会申し込み
QRコード↓



担当部署
信用共済部 推進課
☎42-5220

担当部署
信用共済部 普及課
☎42-5221

ひと・いえ・くるま保障相談 当日電話予約可

ライフイベントに応じた保険・共済の相談、現状の保険の見直し等の相談ができます。

見聞録

けん
ぶん
ろく

令和6年度 地区別総代会開催

5月20日から23日にかけて、管内4会場ですべての地区で地区別総代会を開催しました。今年度は各地区で総代改選が行われ、新総代定数500名のうち367名が出席。6月26日に開催される第34回通常総代会に先駆け、総代に向けて議案説明し、意見交換を行いました。

今後とも組合員の皆さまの期待に応えられるよう役員一丸となって各事業を展開してまいりますので、更なるご支援・ご協力をお願いいたします。



南あわじ市和牛改良組合通常総会 淡路和牛の振興を目指す

5月1日、「第20回南あわじ市和牛改良組合通常総会」が当JA本所で開催され、和牛改良組合支部長をはじめ、行政関係者、関係メーカーなど約40名が出席しました。

総会では令和5年度の事業報告・収支決算、令和6年度の事業計画（案）・収支予算（案）などが報告・承認されました。

廣本組合長は、「昨年は和子牛、肥育牛とともに他県と比べ高値基調で取り引きされている。今後も、改良組合がより一層進歩し発展していきよう、意見を出し合い取り組んでいきたい」と話しました。



令和6年度 秋冬作野菜・たまねぎ 作付計画説明会

4月30日から5月22日にかけて各地区11会場ですべての地区で説明会や相談会を開催し、生産者684名が参加しました。現在、取りまとめしている種子や肥料農薬等の予約申込の折に説明会を行い、販売の年間取組計画や品種作型施肥防除基準の変更点を説明し、積極的な作付けをお願いしました。初めての取り組みでありましたが、多くの生産者に参加していただき、栽培品種や販売方法など多様な質問がありました。今年度はこのような機会を増やし、安全で高品質な野菜を安定的に出荷していただくことで、農家所得の向上を図ります。



JICA筑波視察研修 世界7か国より研修受入れ

5月15日、JICA筑波（国際協力機構筑波センター）から世界7ヶ国（7名）の研修員が来組し、「小規模農家の生計向上のための野菜生産技術」についての研修会を実施。淡路島における玉葱の産地形成の歴史や昨今の状況、栽培暦の作成や使用方法についての座学と育苗・施設センターの見学を行いました。研修を通して野菜生産技術と農業経営の基礎知識及び課題解決能力を習得し、帰国後、効果的・効率的な農業普及事業の展開を目指しています。



育苗センター



施設センター
(カンボジア、エスワティニ、フィジー、ラオス、ネパール、バブアニューギニア、トンガの研修員)

淡路島たまねぎ・淡路ビーフ食材勉強会 魅力を知って学んで味わって！

5月16日、神果神戸青果(株)隣接の中央市場「魚果菜（ととかな）塾」で、淡路島たまねぎと淡路ビーフの「大人の食材勉強会」を開催し、主婦や就農希望者など53名が受講しました。淡路家畜市場の濱中健一課長が淡路ビーフ誕生の歴史や美味しさの秘訣などについて、当J.A販売部担当者がたまねぎの歴史、魅力などについてクイズを交えて紹介しました。

その後の試食会では、「淡路島たまねぎのホイル焼きが美味しかった。甘くてびっくりした」「淡路牛と淡路ビーフの違いを初めて知った。淡路ビーフを食べに淡路島に行こうと思う」と好評で、会場は大盛況でした。



新たまねぎのホイル焼き・オニオンスライス卵黄とかつお節のせ・淡路ビーフのローストビーフ



熱心に講義をうける参加者

J.Aグループ兵庫 軟式野球大会

打って走って J.A職員熱闘

5月11日、J.Aグループ兵庫主催『令和6年度J.Aグループ兵庫軟式野球大会』がアラジンスタジアム（加西市）で開催され、当J.A職員から選ばれたメンバーが出場しました。



チームワークを存分に発揮し、白熱した試合を繰り広げましたが、結果は惜しくも2回戦で敗退。キャプテンの堀川直樹さんは「次こそは優勝！」と来年に向けて意気込みました。

理事会だより

（5月31日開催）

議題

- 令和5年度決算書類の承認について
- 定款の変更について
- 第34回通常総代会について
- 令和6年度の会計監査人との監査契約の締結について
- マネロングイドライン対応結果報告について
- 南淡支所事務所改装工事指名競争入札実施について
- 南淡地区信用共済事業の組織再編について
- 共済規程の変更について
- 第13次地域営農振興計画書について

J.A活動の成果（5月末）

正員	5,399人
組合員	3,880人
組合員	(単位：百万円)
貯蓄金	209,695
貸出金	23,545
長期共済保有高	342,087
購買品供給高	455
特産品販売高	1,997
農産品販売高	61
畜産販売高	202

食|農|教|育|体|験|学|ぶ

JAあわじ島では子どもたちに「食」と「農」の大切さを伝えるため食農教育活動を行っています。

ミカン 出前授業

5月10日
山本 誠二さん果樹園畑
倭文小学校の3年生7名が、山本誠二さんの出前授業を受けました。山本さんからミカンの歴史や収穫までの過程を写真を見ながら学び、JA営農相談員は「ミカンクイズ」を行いました。また、実際に果樹園畑へ行き花や葉っぱに触れることで、観察しながら楽しく学びました。今後、草ひきや摘果作業、収穫体験など年間を通じてミカンの成長過程を学ぶ予定です。



カミキリ虫は
いないかな？



たまねぎ 収穫体験

5月2日
前田 羊さん圃場
湊小学校の3年生8名がたまねぎ収穫体験を行いました。前田さんからたまねぎの収穫方法を教わり、一斉に圃場へ入って収穫をしました。児童たちは大きいたまねぎを引いて大喜び。慣れないハサミに苦戦しながら、丁寧に根と葉を切っていました。



たまねぎはどんな種類がありますか？

武庫川女子大学が たまねぎ収穫体験 士と触れ合い 農業について学ぶ

5月10日に武庫川女子大学の食創造科学科の学生80名が淡路島の農業について学び、たまねぎの収穫体験を行いました。講義は普及センターの川添哲弥さんからたまねぎの歴史や三毛作体系、淡路島たまねぎがどのように作られているのかを詳しく学びました。また、美菜恋来屋の榎本庄吾支配人からは、管内の産地の特徴や直売所についての説明がありました。収穫体験では圃場に入り、掘り取りや出荷作業を行いました。美味しいたまねぎの見分け方や食べ方を営農相談員に教えてもらい、楽しみながらも手際よく作業をしました。



大きい〜!



たまねぎと一緒にハイポーズ!!

農作業中の熱中症を 予防しましょう!!

農業者の
みなさまへ

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

* 熱中症対策アイテム * *

身体を冷やす

暑い時間帯の作業等が避けられないときに活躍



ファン付きウェア、
ネッククーラー

1人作業の備え

やむを得ず1人作業をする際
のリスクを回避したいときに
活躍



ウェアラブル端末、
応急セット

環境改善

作業場を涼しくしたり、休憩
の質を高めたいときに活躍



ミストファン

* 熱中症警戒アラートと MAFFアプリの連携 * *

熱中症警戒アラートとは?

熱中症の危険性が極めて高くなると予測
された際に発表される注意喚起情報

STEP 1

MAFFアプリの入手



Android



iOS

STEP 2

地域の設定



マイページ
>プロフィール設定

STEP 3

PUSH通知ON



スマートフォン側の
通知設定も確認

STEP 4

通知が届く



登録した都道府県に
アラートが発生され
ると通知が届く

* 熱中症が疑われる場合には * *

01 作業を中断



(代表的な症状)

- ・ 汗をかかない、体が熱い
- ・ めまい、吐き気、頭痛
- ・ 倦怠感、判断力低下

02 応急処置



- ・ 涼しい環境へ避難
- ・ 衣服をゆるめ体を冷やす
- ・ 水分・塩分を補給

03 病院へ



応急処置をしても症状が改善
しない場合は医療機関で診療
を受けましょう!!

そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

農林水産省





たまねぎの収穫シーズン。昨年みたいに雨が続くのは困るなく晴れると良いです！

榎列 S・Y (60代 男性)

収穫作業お疲れ様です。本当に昨年みたいな収穫は経験したくないですね。今年はスムーズに収穫できるといいです。暑さにも十分気をつけてください。

秋元真夏さんの「ゆるふわたいむ」は毎回見えます。in兵庫の配信楽しみです。

八木 H・Sさん (50代 女性)

JAの金融の方にはいつもお世話になっています。対応の仕方が優しく、感じしております。

阿万 M・Yさん (70代 女性)

島外にいる親戚、友人みんな「淡路島たまねぎ」を待っています。年に一度のプレゼントです。

福良 H・Rさん (70代 女性)

『年に一度のプレゼント』という表現が素敵ですね。皆さんの喜ぶ顔が目に見えます。

「長〜」で思いつくのは、幼少の頃、兄の真似をして水たまりを「チャチャ」今は孫が同じことを!!自然と顔がほころびます。

八木 K・Tさん (60代 女性)

この記事はWEBではご覧いただけません。

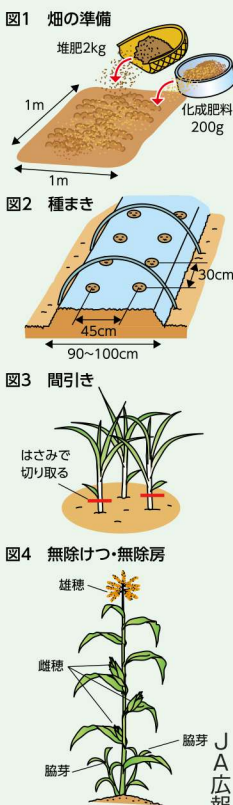


JAあわじ島

スイートコーンの抑制栽培
害虫対策を万全に



園芸研究家 成松 次郎



旬の時期とはひと味違う味わいを楽しむように遅く収穫する方法、抑制栽培に挑戦してみませんか。中間地では7月中旬〜8月中旬に種まきし、種まき後88日程度で収穫できます。8月下旬以降の種まきでは栽培後半の気温が不足し、穂が十分に肥大しません。

「品種」抑制栽培では生育初期が高温で経過するため、早生品種では十分な葉数が展開する前に出穂し、穂の肥大が不足します。そのため、高温期でもじっくり生長する中生品種の「ゴールドラッシュ90」(サカタのタネ)や「おひさまコーン88」(タキイ種苗)などが適しています。

「畑の準備」畑1平方m当たり苦土石灰100gをあらかじめ散布しておきます。1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%)200gと堆肥2kgを全面に施し、土とよく混ぜておきます(図1)。2条まきでは、幅90〜100cmの栽培床(ベッド)を作り、ベッドを平らにならした後、地温の上昇を防ぐ白マルチをします。

「種まき・間引き」株間30cm程度、1カ所3、4粒の点播(てんば)にし、害虫予防のため防虫トンネルで被覆します(図2)。なお、1、2株の栽培や1列のみでは花粉が不足しやすいので10株以上にまとめて栽培

句の時期とはひと味違う味わいを楽しむように遅く収穫する方法、抑制栽培に挑戦してみませんか。中間地では7月中旬〜8月中旬に種まきし、種まき後88日程度で収穫できます。8月下旬以降の種まきでは栽培後半の気温が不足し、穂が十分に肥大しません。

「品種」抑制栽培では生育初期が高温で経過するため、早生品種では十分な葉数が展開する前に出穂し、穂の肥大が不足します。そのため、高温期でもじっくり生長する中生品種の「ゴールドラッシュ90」(サカタのタネ)や「おひさまコーン88」(タキイ種苗)などが適しています。

「畑の準備」畑1平方m当たり苦土石灰100gをあらかじめ散布しておきます。1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%)200gと堆肥2kgを全面に施し、土とよく混ぜておきます(図1)。2条まきでは、幅90〜100cmの栽培床(ベッド)を作り、ベッドを平らにならした後、地温の上昇を防ぐ白マルチをします。

「種まき・間引き」株間30cm程度、1カ所3、4粒の点播(てんば)にし、害虫予防のため防虫トンネルで被覆します(図2)。なお、1、2株の栽培や1列のみでは花粉が不足しやすいので10株以上にまとめて栽培

栽培カレンダー (スイートコーン:抑制栽培)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
冷涼地	●	●	●	■		
中間地		●	●	●	■	
暖地			●	●	●	■

●種まき ●生育 ■収穫

していただきたい。草丈10〜15cmで生育の良い1株を残し、間引く苗をはさみで切り取り1本立ちにします(図3)。

「追肥・水やり」1回目の追肥は草丈50〜60cmの頃、1平方m当たり100gをベッドの両側に与え、株元へ土寄せします。雄穂が出る頃に同様の量を通路に施し中耕します。株元から2、3本の脇芽が出ますが、特に取り除く必要はありません(無除けつ)。

その後、雌穂が2、3本付き、上の1番穂が大きくなるので、これを収穫します。下に付く穂はあまり大きくなりません(無除房(図4))。晴天が続いても構いません(無除房(図4))。晴天が続くと水不足となると子実の肥大に影響するため、十分な水やりをします。

「病虫害防除」アワメイガやアブラムシなど害虫が多く飛来する作型のため、予防的な農薬散布が必要です。雄穂が出る頃にアワメイガが飛来して、幼虫は雄穂や雌穂(子実)に食い入ってしまいます。雄穂の出始めに登録農薬を株の上から散布します。収穫期には防鳥ネットなどでカラスやハクビシンの被害を防ぎます。

